# THE PAUL TIMES

FRIDAY AUGUST 31 2018



#### From リバプール to エジプト・ステーション

(ポールゆかりの地探訪)



1980年に来日するが公演中止になってからというもの、1990 年の来日はファンにとってもポールにとっても悲願の公演と なった。その後1993年、2002年、2013年、2015年、2017年 に来日公演を行った。今年は10月から11月に初の名古屋公 演を含む3公演が発表されている。コンサートでは回を重ねる ごとに流暢になるポールの日本語にも注目だ。

## いよいよ

ポールは自らこのアルバムがコンセプト・アルバム であると明かしている。「オープニング・ステーション」 から「ステーションII」までの音楽の旅。これをポールはザ・ビートル ズの『サージェント・ペパーズ・ロンリー・ハーツ・クラブ・バンド』50 周年記念盤の制作中にひらめいたという。アルバムのサウンドは、 ポールの音楽の過去、現在、未来を結ぶ集大成的な内容で、ポー ルが自分にとって音楽とはなんだったのか、真っ向から挑んだ作品 にも思える。プロデューサーのグレッグ・カースティンは、「ポールが ソングライティングの限界に挑戦した」と驚嘆の声を上げている。

### ポールの計画と 頂色息以名

**□りてコメント** ポールがまたロックとポップの可能性を更新した。

### ポール半端ない伝説10

#### その7 スターたちの憧れの存在 その8 家庭と仕事を両立するポール

ロックに携わっているならポールやビートルズに必ず 影響を受けていると言っても過言ではない。オアシ スのギャラガー兄弟のようにそれを公言するもの、 U2のボノとジ・エッジやブルース・スプリングスティー ンのように、大物かつ、ポールと共演経験もありなが ら、リバプールでビートルズゆかりの地をめぐったり する熱心なマニアもいる。レディオヘッドのトム・ヨー クはポールと全く同じヤイリのギターを愛用し、カー ト・コバーンはアルバム『ミート・ザ・ビートルズ』をへ ビロテで聴いて『ネヴァーマインド』を作った。ポール のヴァイヴは他のアーティストにも流れているのだ。

ポールの妻ナンシーはニューヨーク在住。ロンドンを 拠点にするポールにとって、言わば遠距離結婚だ が、ポールは合間を見つけてはデートしている様子。 ナンシーには前夫との子どもがいるが、ポールは卒 業式のパーティーに飛び入りで歌うなどしている。自 身の娘であるメアリーが写真展を開いたり、ステラ・ マッカートニーがファッションショーをすると駆けつ け、前妻との娘ベアトリスとも定期的に会い、さらに は8人の孫たちと遊んだりしている姿がパパラッチさ れている。あれだけの仕事量をこなし、多忙な生活を 送っているにも関わらず、家庭でもスーパーマンだ。

#### 最高のロック・レジェンド 5年ぶりのニュー・アルバム! 2000年代の最高傑作といえる強力作! 『エジプト・ステーション』2018年9月7日発売



CD: UICC-10040 / ¥2,600 (税抜) +税 2LP [直輸入盤仕様]: UIJC-90001/2 / ¥7,800 (税抜) +税 2LP [カラーLP] [直輸入盤仕様] [Universal Music Store限定商品]: PDJI-1041/2 / ¥8,600 (税抜) +税

ポール・マッカートニ フレッシュン・アップ ジャパン・ツアー2018 公演公式サイト: http://freshenup-japantour.jp/

\_\_ 10月31日(水)、11月1日(木)東京ドーム 11月8日(木) ナゴヤドーム ポール初の名古屋公演

発行: ユニバーサル インターナショナル https://www.universal-music.co.jp/paul-mccartney/ 協力:ザ・ビートルズ・クラブ